

令和 2 年度施策評価シート(総合計画管理チェックシート)

(総合①)

施策コード	3-3
分野別施策名	創造性あふれる雇用環境の充実
基本目標(政策)	にぎわいと活力あふれるまちづくり

主管部課名	商工観光部商業労政課
関連部課名	市民環境部市民生活課、商工観光部工業振興課

現状とこれまでの取り組み及び成果	<p>我が国では景気の先行きが不透明であることなどを背景に、依然として不安定な雇用情勢が続いており、雇用の安定化を図ることが急務となっています。一方、高齢化や人口の減少、業種特性などの影響により、人手不足が顕著な産業や事業承継が困難な企業がみられるようになっていきます。</p> <p>市では、これまで雇用・就業の相談窓口として、北見市雇用就業サポートセンターを設置し、ハローワーク北見、ジョブカフェ・ジョブサロン北見と一体的に生活・就労相談支援を行ってきたほか、オホーツク地域若者サポートステーションとの連携、北見地域職業訓練センターへの助成などを実施し、市民の就業活動や市内企業の雇用に向けた取組を行ってきました。</p> <p>特に、将来に向けた人手不足を解消させるための事業として、若年者を主な対象とした若者就活応援センターを設置し、オホーツク合同企業セミナーの開催や、市内企業情報を照会できる専用ウェブサイト(KITAMI WORKS)の開設など、新規学卒者、UIターン希望者等の市内企業への就職促進を行っております。</p> <p>また、先鋭的な取組としては、ICTを活用して首都圏の人と仕事を誘致するため、テレワークのPRイベントやテレワーク体験などのプロモーションを行っており、その結果、首都圏の企業が市内にサテライトオフィスを開設するなど、IT関連企業の集積化が進んでおります。</p> <p>併せて、雇用環境の充実に向けて、誰もが働きやすく、職業生活と家庭生活を両立することができる職場環境づくりに積極的に取り組んでいる企業を「きたみワーク・ライフ・バランス認定事業所」として認定し、その取組を公表するなど、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた啓発を行っております。</p>
------------------	--

主要施策の評価	主要施策名	貢献度	方向性	主要施策名	貢献度	方向性
	(1)	人材の定着・確保と雇用の促進	高い	現状維持 (5)		
(2)	多様な就労環境の創出	高い	現状維持 (6)			
(3)			(7)			
(4)				※貢献度～高い・普通・低い ※方向性～現状維持・拡充強化・縮小		

課題及び解決策	<p>にぎわいと活力を生む上で、地元で働く意欲のある市民や新規学卒者をはじめ、性別や年齢を問わない多様な人材への就労支援を効果的に進めていくことが課題であり、人材の定着・確保と雇用の促進を図るため、関係機関と連携し、UIターン希望者を含め、多種多様な求職者に向けた求人・求職情報、職業相談などを推進し、雇用のミスマッチを図るほか、雇用及び就労の安定を図るため、国の委託事業などを活用した、季節労働者の資格取得支援など通年雇用化の促進、地域企業の魅力向上・事業拡大の取組につながるセミナー等の開催、人材育成につながる求職者向けセミナー等の開催などによる就労支援、技能向上・技能者育成のための職業訓練機関への支援など、多角的な取組を実施していく必要があります。</p> <p>加えて本年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、従来よりもテレワークという働き方や地方移住に注目が集まっていることから、これまで以上に積極的なプロモーションを図るなど柔軟な働き方を推進するほか、ライフスタイルに応じて多様な働き方が選択できるワーク・ライフ・バランスの取組を広げるため、きたみワーク・ライフ・バランス認定事業所としてのメリットを周知するなど、雇用環境の充実化を図ることが重要となっております。</p>
---------	--

全体総括	<p>市内企業の多くは人材不足に直面しており、優秀な人材の確保は大きな課題となっております。この人材不足は、市のみの課題ではなく、国内総人口、高齢化に伴う生産年齢人口の減少が背景にあります。市の取組として、若者の地域企業への就業促進による流出抑制、市の魅力を発信することなどによるUIターンの促進など潜在的に就労意欲の高い方と企業をマッチングさせるなどの多様な事業を実施し、また、引き続き関係機関との連携を図りつつ、国の委託事業を活用し、資源(人工、運営資金等)を確保し、協議会事業を推進するなど、創造性あふれる雇用環境の充実に向けた各取組を、継続して進めてまいります。</p>
------	---

総合評価の理由(評価指標の目標未達成理由を含む)	<p>国内外の経済情勢等の影響により、達成度が大きく左右されるものでありますが、地域ニーズを踏まえ、成果目標達成に向けた多様な事業に取り組んでいるため。</p>
--------------------------	--

総合評価
B
目標に向かってある程度進んでいる

令和 2 年度施策評価シート(総合計画管理チェックシート)

(総合②)

施策コード	3-3	主管部課名	商工観光部商業労政課
分野別施策名	創造性あふれる雇用環境の充実	関連部課名	市民環境部市民生活課、商工観光部工業振興課
基本目標(政策)	にぎわいと活力あふれるまちづくり		

指標名	指標の説明	R1	R2	R3	R4	R5	単位	R5 目標値			
									目標	実績	達成度
市民満足度指標	「若者が希望する働く場が充実している」と思う市民の割合 【基準値: 23.0%(H29)】	目標					%	30			
		実績									
		達成度									
	「多様な就労環境が充実している」と思う市民の割合 【基準値: -】	目標					%	50			
		実績									
		達成度									
			目標					%			
			実績								
		達成度					%				
		目標					%				
		実績									
		達成度					%				
施策評価指標の目標値と達成度	ジョブサポートきたみ相談者数(年間)	目標	3800	3800	3800	3800	3800	人	3800		
		実績	4785								
		達成度	125.9					%			
	北見地域職業訓練センター受講者数(年間)	目標	6000	6000	6000	6000	6000	人	6000		
		実績	5239								
		達成度	87.3					%			
	きたみワーク・ライフ・バランス認定事業所数(累計)	目標	100	100	115	115	120	事業所	120		
		実績	60	68							
		達成度	60.0	68.0				%			
	サテライトオフィス数(累計)	目標	9	9	9	10	10	箇所	10		
		実績	9								
		達成度	100.0					%			
		目標					%				
		実績									
		達成度					%				
		目標					%				
		実績									
		達成度					%				
		目標					%				
		実績									
		達成度					%				
		目標					%				
		実績									
		達成度					%				
		目標					%				
		実績									
		達成度					%				

## 令和 2 年度施策評価シート(総合計画管理チェックシート)

分野別施策名	創造性あふれる雇用環境の充実
--------	----------------

### 事務事業評価 (その1)

主要施策	事務事業名	課名	担当課評価				事業費(千円)		
			必要性	有効性	効率性	方向性の	平成30年度 (決算)	令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)
<b>(i) 人材の定着・確保と雇用の促進</b>			A: 現状最適、B: 改善等      方向性～現状、拡充、改善、効率化、休止、廃止、完了、終期						
	職業能力開発経費	商業労政課	A	A	A	現 状	2,245	2,245	2,245
	北見地域職業訓練センター運営管理費	商業労政課	A	A	A	現 状	15,873	15,639	15,112
	技能振興推進事業費	商業労政課	A	A	A	現 状	3,693	4,750	3,910
	雇用就業推進事業費	商業労政課	A	A	A	現 状	8,617	5,843	5,850
	若者地元定着促進事業	商業労政課	A	A	A	現 状	-	8,851	14,618
	雇用創造推進事業費	商業労政課	A	A	A	完 了	1,700	1,699	2,561
	計						32,128	39,027	44,296

### その他実施事務事業

事務事業名	課名		平成30年度 (決算)	令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)
第27回北海道地区溶接技術競技会開催補助金	商業労政課		0	0	200
	計		0	0	200

令和 2 年度施策評価シート(総合計画管理チェックシート)

分野別施策名	創造性あふれる雇用環境の充実
--------	----------------

事務事業評価

(その2)

主要 施策	事務事業名	課名	担当課評価				事業費(千円)		
			必要性	有効性	効率性	方向性の 今後の	平成30年度 (決算)	令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)
<b>(2) 多様な就労環境の創出</b>			A:現状最適、B:改善等				方向性～現状、拡充、改善、効率化、休止、廃止、完了、終期		
	中小企業従業員生活資金貸付経費	商業労政課	A	A	A	現 状	1,306	856	2,976
	勤労者住宅資金貸付経費	商業労政課	A	A	A	現 状	1,160,852	1,109,041	1,418,518
	季節労働者生活資金貸付経費	商業労政課	A	A	A	現 状	0	0	609
	中高年齢労働者福祉センター運営管理費	商業労政課	A	A	A	現 状	16,581	16,750	16,592
	勤労者総合福祉センター運営管理費	商業労政課	A	A	A	現 状	17,097	18,020	17,737
	北見市勤労者福祉サービスセンター経費	商業労政課	A	A	A	現 状	7,581	7,581	7,581
	北見市シルバー人材センター経費	商業労政課	A	A	A	現 状	11,110	11,110	11,110
	労働者対策経費	商業労政課	A	A	A	現 状	3,736	3,626	4,465
	働く婦人の家運営管理費	商業労政課	A	B	A	効率化	19,855	19,893	20,421
	ふるさとテレワーク推進事業費	工業振興課	A	A	A	現 状	14,988	2,497	2,500
	計						1,253,106	1,189,374	1,502,509

その他実施事務事業

	事務事業名	課名					平成30年度 (決算)	令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)
			/	/	/	/			
			/	/	/	/			
			/	/	/	/			
			/	/	/	/			
			/	/	/	/			
			/	/	/	/			
	計		/	/	/	/	0	0	0